FinePlay!!

～ 互 い に 助 け 合 う 集 団 に ～

豊中市立第五中学校
第３学年　６５期　No.２７
２０１８年１０月２４日（水）

いのちの授業　10月23日（火）５・６限

第１部　朗読劇「声のぬくもり」ＫＡＩＮＤ劇団（関西いのちの電話）

３－２櫻田さん、
３－３長田さんが
朗読劇に役者として
熱演しました！

第２部　ミニライブ♪

天然デンネンズ

「一人ひとりはかけがえのない大切な存在。もしも、一人で悩み、苦しんでいることがあるなら、誰かに相談してほしい。周囲の大人や仲間があなたの気持ちをしっかりと受け止め、解決に向けて一緒に考えてくれる。こころが楽になれば再び元気が沸いてきて、きっとまた前を向いて歩き出せる」というテーマで、いのちの授業が体育館で開催されました。２時間の授業でしたが、迫真の演技とメッセージ性あふれる生演奏に圧倒されました。悩みがない人はいない、とおっしゃっていましたが、何か困ったことがあったら、担任や学年の先生に相談してください。

感想より♪

「いのちの電話」というのを初めて知った。頑張って育ててくれている親のことを考えたときに、今の自分があるのは親のおかげで育ったので、感謝したいと思った。

「頑張れ」とか「負けないで」「大丈夫だよ」という言葉をたやすく言わずに、相手が話しやすい環境をつくることが大切だと思った。

今回のいのちの授業を受けて、悩みがあったら自分で抱え込まず、親や友達に話そうと思いました。本当に電話をしているみたいだった。歌の言葉も一つひとつ気持ちが込もっていました。とてもいい歌だと思いました。

いのちが大切でかけがえのないものだと分かった。朗読劇は演じられている方たち、すべての心のこもった素晴らしい演技でした。ライブはどの歌も自分を大切にすることや人のつながりを歌ったいい歌でした。

＊人権フェスタ「ひまわり」学年発表に向けて＊

１２月４日（火）のひまわり学年発表に向けて、動き始めました。新体制の後期議員と各クラスの有志が放課後集まって、みんなが書いてくれた意見をまとめました。今週 26 日（金）の学活の時間に、クラスで発表内容を話し合って決めていきます。６５期生、一丸となって進めていきましょう！